



▲お年寄りと一緒に買い物へ

買い物ボランティア
坂道が多い手稲本町見晴台南町内会には、75歳以上の高齢者の世帯が多く、冬になると転倒が心配で外出しない方が増えています。そこで町内会では、気心の知れている町内会の人たちが、お年寄りと一緒に買い物に行く「買い物

厳しい冬の到来。この時期、雪対策は地域にとって最大の課題と言っても過言ではありません。手稲山のふもとからJR手稲駅の南口まで広がる手稲本町地区では、冬を楽しみ、そして安心・快適に暮らせるように、地域の人たちが知恵を出し合い、力を合わせてまちづくりをしています。



▲凍結した通学路に砂をまく小学生

除雪ボランティア
本年度、手稲中央地区福祉のまち推進センターが札幌稲雲高校の生徒と一緒に、雪か

ボランティア」を、平成17年から実施しています。お年寄りの見守りと、住民間の交流を深める、ご近所ならではの取り組みです。
砂まきボランティア
また、手稲中央小学校の5、6年生のうち、希望する児童が登下校時にベットボトルに入れた砂を、凍結した通学路にまく「砂まきボランティア」を平成18年から行っています。自分たちだけでなく、次に通る人が転倒しないための取り組みです。



▲手稲まちづくりセンター
☎681-2131

3月号は星置まちセンから。

手稲本町地区では、雪と寒さが続く冬でも住みよいまちにするため、皆で力を合わせてまちづくりの輪を広げていきます。

きができないお年寄りなどの家庭を訪問し、家の周囲を除雪する「除雪ボランティア」を行います。地域住民と高校生が力を合わせて除雪に取り組み初めての試みです。
手稲山雪の祭典
一方、手稲山を会場に開催される、冬を楽しむイベント「手稲山雪の祭典」の運営に、地域のまちづくり協議会「手稲ふるさと軽川塾」が積極的にかかわるなど、大勢の地域住民が祭典を支えています。

まちづくりセンター情報

まちづくりセンターから、イベントなどの情報をお届けします。参加ご希望の方はお問い合わせください。

実施日	行事名	会場	問い合わせ先
2月11日(祝)	新発寒 「雪に親しむつどい」	新発寒地区7会場	新発寒まちづくりセンター ☎684-5557
3月1日(木)	新発寒「地域福祉講習会」 (講話と落語)	新発寒地区センター	